

文化・芸術

〈名画の扉〉

大川美術館企画展から

「私の最高のヌードをするので実証して作品である」この絵でみたかったといま時間を越えた何かを捉えようとし、それに成功している」とは、本作の原作者であるアンドリュー・ワイエスの言葉です。

「模写展」の会場でひとときわ異彩を放っていたのですが、この一点もまた古典絵画技法で描かれた模写作品です。しかし本作、長年テンペラ画であるときれながらも確実な情報がなく、誰もその技法について断言することができない状態が続いてきました。木島さんは、その疑問を自身が模写

「模写展」の会場でひとときわ異彩を放っていたのですが、この一点もまた古典絵画技法で描かれた模写作品です。しかし本作、長年テンペラ画であるときれながらも確実な情報がなく、誰もその技法について断言することができない状態が続いてきました。木島さんは、その疑問を自身が模写

(小此木)

木島隆康 (1951年)

原画名：アンドリュー・ワイエス
「奴隷収容所」

原画制作年：1976年
板、麻布、石膏(せうこ)地、卵黄テンペラ
87・0センチ×45・0センチ

